

令和6年（2024年）9月5日

「ななはく！2024 ルーナ」が開幕！ ～山形大学附属博物館と地域・学生・同窓生・他大学・企業が連携！～



山形大学出身の落語家・立川志らびーさんによる「そば・ラーメン」の落語



公認サークル「まちの記憶を残し隊」による報告会



東北芸術工科大学版画コースによる明治期の木版の印刷実演



山形市出身の劇作家・後藤ひろひとさんによる樹脂粘土ワークショップ

【本件のポイント】

- 山形大学附属博物館は、2022年から「地域の記憶「共創」アーカイブ」事業をスタートさせました。その成果の公開と、「記憶」のさらなる収集・蓄積をすすめるためのイベント「ななはく！2024 ルーナ」を9月27～29日に七日町で実施します。今回のテーマは「そば・ラーメン」です。
- 山形大学出身の落語家・立川志らびーさんと山形大学の大学院生・宝笑亭熊水さんによる「ななはく！寄席」や山形大学の公認サークル「まちの記憶を残し隊」の報告会など恒例のイベントのほか、東北芸術工科大学版画コースとの共催による明治期の木版・石版・3Dプリンターの印刷実演「七日町印刷博物館～150年の物語～」などイベントが目白押しです。
- 今回は山形新聞「紙齢5万号」記念プロジェクト「山形にUMA（ユーマ）はごまんという！」ともコラボし、山形市出身の劇作家・後藤ひろひと氏によるトークショー「山形とUMA」やワークショップ「山形UMAを樹脂粘土で作ろう！」を実施します。

お問い合わせ

山形アーカイブ実行委員会事務局（山形大学附属博物館）

電話：023-628-4930 メール：nanahaku.yamagata@gmail.com

配布先：学長定例記者会見参加報道機関

【開催概要】（詳細はチラシをご確認ください）

展示「七日町の過去・現在・未来」

期間：9月27日（金）～29日（日）10:00～16:00

会場：山形市中央公民館4階ギャラリー（山形市七日町1-2-39 アズ七日町）

まちの記憶を残し隊によるそば・ラーメンに関する展示

好きなそば・ラーメンの写真でオリジナル缶バッジをつくろう！体験もあります。

なんでも相談室（古い写真や地図の保存について相談にのります）も実施！

●まちの記憶を残し隊報告会「山大生の活動を伝え鯛」 名誉顧問・後藤ひろひとさんが講評！

日時：9月28日（土）10:00～12:00

会場：山形市中央公民館5階視聴覚室

予約不要・直接会場にお越しください

●けっぱつちゃんねる

ゲスト：後藤ひろひとさん

日時：9月28日（土）19:00～20:00

会場：山形市中央公民館5階研修室4

ハイブリット開催

●まちの記憶を聞く会

話者：酒井昌夫さん（酒井製麺所）、鈴木文明さん（鈴木製粉所）

日時：9月29日（日）14:00～15:00

会場：山形市中央公民館5階視聴覚室

予約不要・直接会場にお越しください

●ななはく！寄席

出演：立川志らびーさん（立川志らく門下二つ目）

宝笑亭熊水さん（山形大学大学院生・山形落語愛好協会所属）

日時：9月29日（日）17:30～20:00

会場：庄司屋御殿堰七日町店2階

定員：25名（事前申込制・先着順）

ご飲食代：4000円（食事＋ワンドリンク）

東北芸術工科大学版画コース共催「七日町印刷博物館～150年の物語～」

期間：9月27日（金）～29日（日）10:00～16:00

会場：N-GATE（山形市七日町1-1-1）

明治期に使われていた教科書や七日町の広告、地誌の木版の板木を復刻印刷します！さらにその板木を3Dプリンターで復元！昨年好評を得た、七日町石版プロジェクト第二弾も！木版、石版、3Dプリンター！？明治と現代のテクノロジーがクロスオーバーする時空を超えた印刷博物館。ぜひ体験ください！

配布先：学長定例記者会見参加報道機関

山形新聞共催イベント

●後藤ひろひとトークショー「山形とUMA（未確認生物）」

出演：後藤ひろひとさん・玉手英利学長（山形大学）

時間：9月27日（金）17:00～20:00

会場：十一屋レストランkitōne（山形市七日町1-4-32 十一屋七日町本店内）

定員：20名（事前申込制・先着順）

ご飲食代：4000円（食事+ワンドリンク）

●山形UMAを樹脂粘土でつくろう！

講師：後藤ひろひとさん

日時：9月28日（土）13:00～15:00

会場：山形市中央公民館5階研修室4・視聴覚室

対象：小学生～大学生

定員：30名（事前申込制・先着順）

お問い合わせ

山形アーカイブ実行委員会事務局 山形大学附属博物館 佐藤琴

電話：023-628-4930

メール：nanahaku.yamagata@gmail.com

主催等

主催：山形アーカイブ実行委員会

共催：山形まちづくり株式会社・山形大学附属博物館

後援：株式会社山形新聞社

協力：合同会社 AMANE・Code for History

助成：令和6年度文化庁 Innovate MUSEUM 事業

令和6年度文部科学省「AI等の活用を推進する研究データエコシステム構築事業」